

伊那市の主な取組

“伊那市50年の森林（もり）ビジョンの推進” ～ ソーシャル・フォレストリー都市の創造 ～ 関連事業

伊那市は、森林資源を活かしながら50年後の次世代に引き継いでいくため「伊那市50年の森林（もり）ビジョン」を策定しました。

50年という時間軸で、伊那市の森林を経済・環境・文化・防災などの多面的な自然資本と捉え、社会が森林を育て、森林が社会を豊かにする「ソーシャル・フォレストリー都市」を目指し、林業関係者に加え市民が主役となるような様々な取組を推進しています。

事業の内容
森林資源の活用（市域産材の利用助成、保育園・学校の木質化、経木の活用促進）
森林の整備及び保護（間伐・主伐・植樹、松くい虫対策）
信州やまほいくの推進（森林を活用した保育・幼児教育）
木育・ウッドスタート事業（乳幼児に地域材で作った木のおもちゃをプレゼント）



伝統の経木の活用



森林整備の推進



市民による植樹活動



自然の中での保育



積み木のおもちゃ

“伊那から減らそうCO₂” ～ 低炭素社会の実現 ～ 関連事業

「伊那から減らそうCO₂!!」をスローガンに掲げ、木質バイオマスや水資源、太陽光などの再生可能エネルギーの導入を推進し、二酸化炭素の排出抑制に取り組んでいます。

また、プラスチックごみの削減に向けて、エコバッグの普及や自然由来の代替品の活用など、市民・企業・行政が一体となって取り組んでいます。

事業の内容
再生可能エネルギーの普及（薪ストーブ、ペレットボイラー、太陽熱システム補助）
公共施設の省エネルギー化（道路・学校・体育施設照明のLED化、PHV公用車の導入）
脱プラスチックの推進（エコバック普及、大麦ストロー製品化）
環境教育の実施（スターウォッチング、子どもエコツアーの開催）



薪ストーブ設置助成



ペレット燃料の普及



小水力発電の推進



PHV公用車の導入